

平成28年度 新潟市社会部 活動報告

部長 笹崎義隆（巻南小）

1 研究主題

社会的事象を複数の立場から考え、社会とのかかわりを自覚する児童の育成

2 研究主題設定の意図

次期学習指導要領改訂を目前に控え、論点整理やワーキンググループ等で整理された社会科において育成が求められている資質・能力の中に「多角的な考察や理解を通して涵養される自覚や愛情など」と示されている。そのため昨年度の研究主題「社会的事象を多面的にとらえて理解する児童の育成」の「多面的」から「多角的」への転換を求められていると考えた。そこで、市小研社会部では、「多角的」を「立場」と考え、今年度の研究主題を「社会的事象を複数の立場から考え、社会とのかかわりを自覚する児童の育成」と設定し、目指す児童の姿「社会的事象の特色や相互の関連、意味を複数の立場から考え、社会とのかかわりを自覚する児童」の具現に向けて、実践研究に取り組むこととした。

3 事業の実際

- 5月 役員会
- 6月 全体研修会
 - ・活動方針、内容、研究計画の説明
- 7月 地区別部会
 - ・Aブロック…指導構想シート検討
 - ・Bブロック…指導構想シート検討
 - ・Cブロック…指導構想シート検討
 - ・副読本編集委員会…年間を通して副読本改訂、編集作業
- 8月 地区別部会（午前前半）
 - ・Aブロック…指導構想検討
 - ・Bブロック…指導案検討
 - ・Cブロック…指導案検討
 - ・教育課程説明会（午前後半）
講師 新潟市教育委員会学校支援課 指導主事 中野 敏之 様
- 9月 地区別部会
 - ・Aブロック…指導案検討
 - ・Bブロック…4年「水はどこから」伊藤 一城 教諭（鳥屋野小）
 - ・Cブロック…4年「火事をふせぐ」高島 彰裕 教諭（坂井輪小）
- 11月 地区別部会
 - ・Aブロック…6年「わたしたちの暮らしを支える政治」渡邊 まどか 教諭（葛塚小）
 - ・Bブロック…指導案検討
 - ・Cブロック…指導案検討
- 12月 地区別部会
 - ・Aブロック…B・Cブロック公開授業参観
 - ・Bブロック…6年「わたしたちの暮らしを支える政治」鎌野 雄大 教諭（女池小）
 - ・Cブロック…6年「和納ひまわりクラブができるまで」藤田 雄也 教諭（和納小）
- 1月 全体会（講演会）
講師 新潟市立浜浦小学校 校長 後藤 一雄 様
新潟市立大通小学校 校長 遣水 泰司 様
- 2月 役員会



4 成果と課題

児童の考える「立場」を明らかにしながら単元・授業構成を行うことで、社会的事象を複数の立場からとらえ、その社会的事象を深く理解することにつながった。深く理解することで、自分事としてとらえる姿が見られるようになってきた。今後も、複数の授業実践を行いながら、目指す児童の姿の具現に向けて、児童の考える「立場」について検討したり、自覚するための有効な手立てを研究していきたい。